

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市久我の杜生涯学習プラザの運営について

当プラザは、平成2年に市民の豊かな生活の形成に資するため、生涯学習の用に供することを目的に開設し、生涯学習のための施設の提供等に取り組んでいます。

プラザの収入と支出

<プラザの料金体系と入場者数>

○使用料

区分		午前	午後	夜間	1日
研修室	第1研修室	1,930	2,460	2,930	3,920
	第2研修室	2,460	2,930	3,450	4,920
	全室	3,920	4,920	5,910	8,380
実習室	調理学習室	1,930	2,460	2,930	3,920
	工芸学習室	1,460	1,930	2,460	2,930
和室		1,930	2,460	2,930	3,920

○令和3年度の利用者数 41,604人

<支出>

利用者1人当たりの運営経費 189円 (A)

総額 786.7万円

職員人件費 110円	維持管理費 63円	消耗品 購入費 7円	その他 9円
---------------	--------------	------------------	-----------

<収入> 利用者1人当たりの
収入 103円 (B)

総額 427.6万円

総額 359.1万円

使用料 103円 (54%)

(A) - (B)
差額 86円 (46%)

市民の税金で負担 (公費で負担)

利用者1人当たりの額です

[いずれも概数]

○ 施設を利用しない方も含めた市民の負担 (公費負担) により、現行の使用料で施設が運営されています。

施設の運営費は、施設使用料と市民の皆様になめていただく税金などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組 (維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等) を進めてまいります。